

生産局畜産部  
平成30年7月

### 肉用子牛の平均売買価格について（平成30年度第1四半期）

- 1 肉用子牛生産安定等特別措置法（昭和63年法律第98号）に基づく肉用子牛生産者補給金制度の平成30年度第1四半期の平均売買価格が、品種区分ごとに次のとおりとなった（7月20日付の官報で告示）。

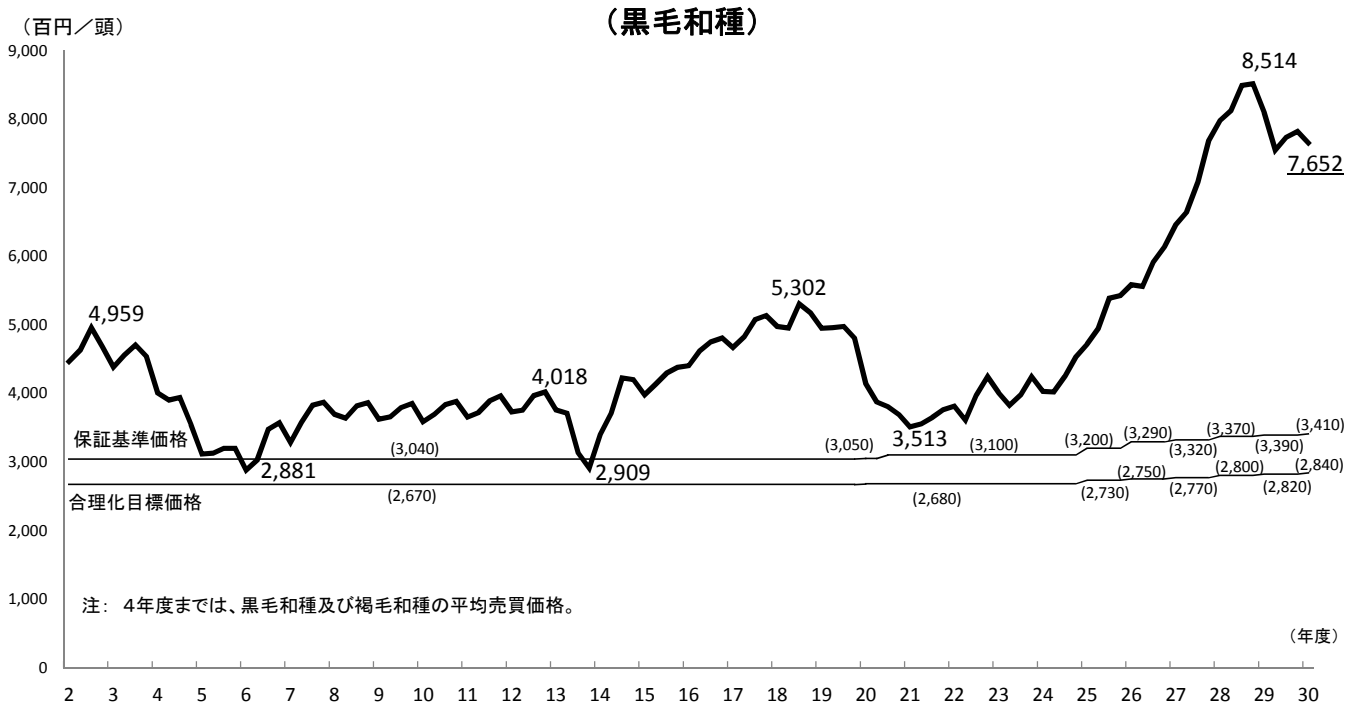
（単位：円／頭）

		黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳用種	交雑種
保証基準価格		341,000	311,000	222,000	141,000	216,000
合理化目標価格		284,000	261,000	151,000	98,000	158,000
30年度 第1四半期	平均売買価格	765,200	526,200	301,700	246,100	392,400
	補給金単価	—	—	—	—	—

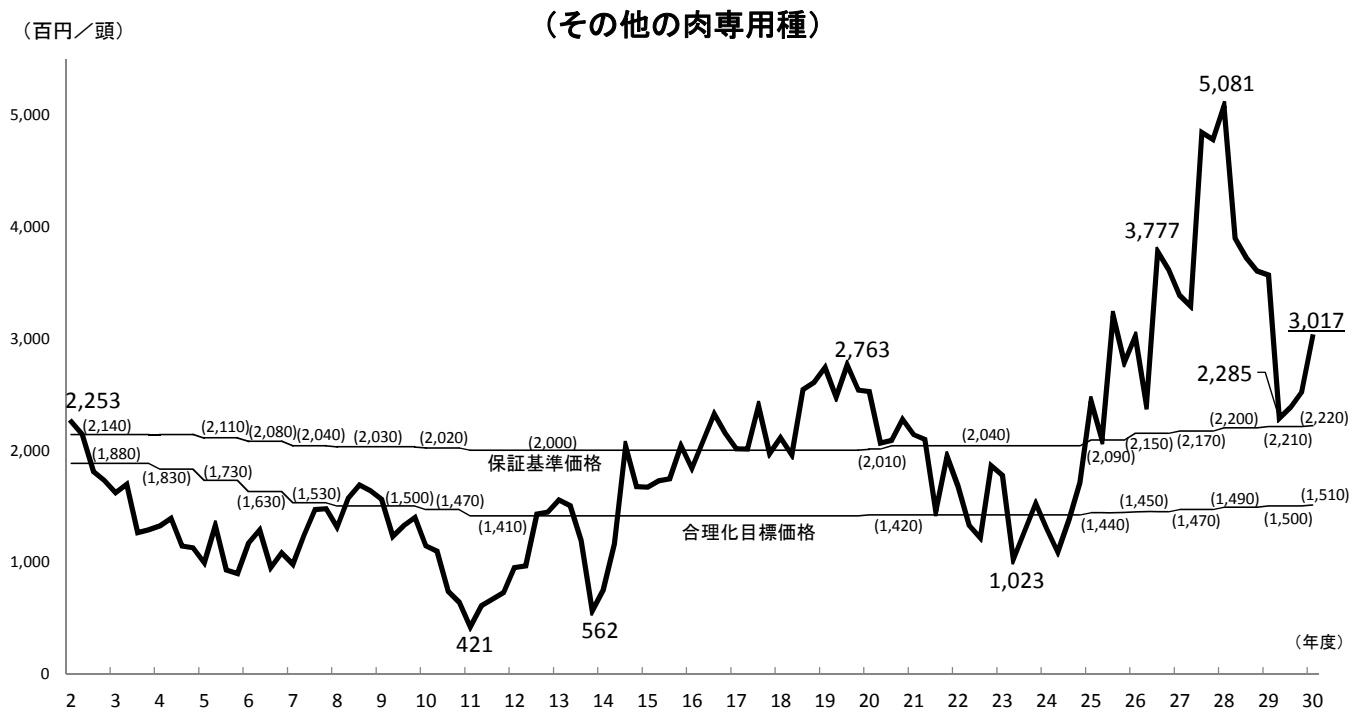
（注）消費税を含む。

- 2 平成30年度第1四半期においては、全ての品種について、平均売買価格が保証基準価格を下回らなかったことから、生産者補給金は交付されないこととなった。
- 3 また、肉用牛繁殖経営支援事業においても、全ての品種について、平均売買価格が発動基準を下回らなかったことから、同事業に基づく支援交付金は交付されないこととなった。

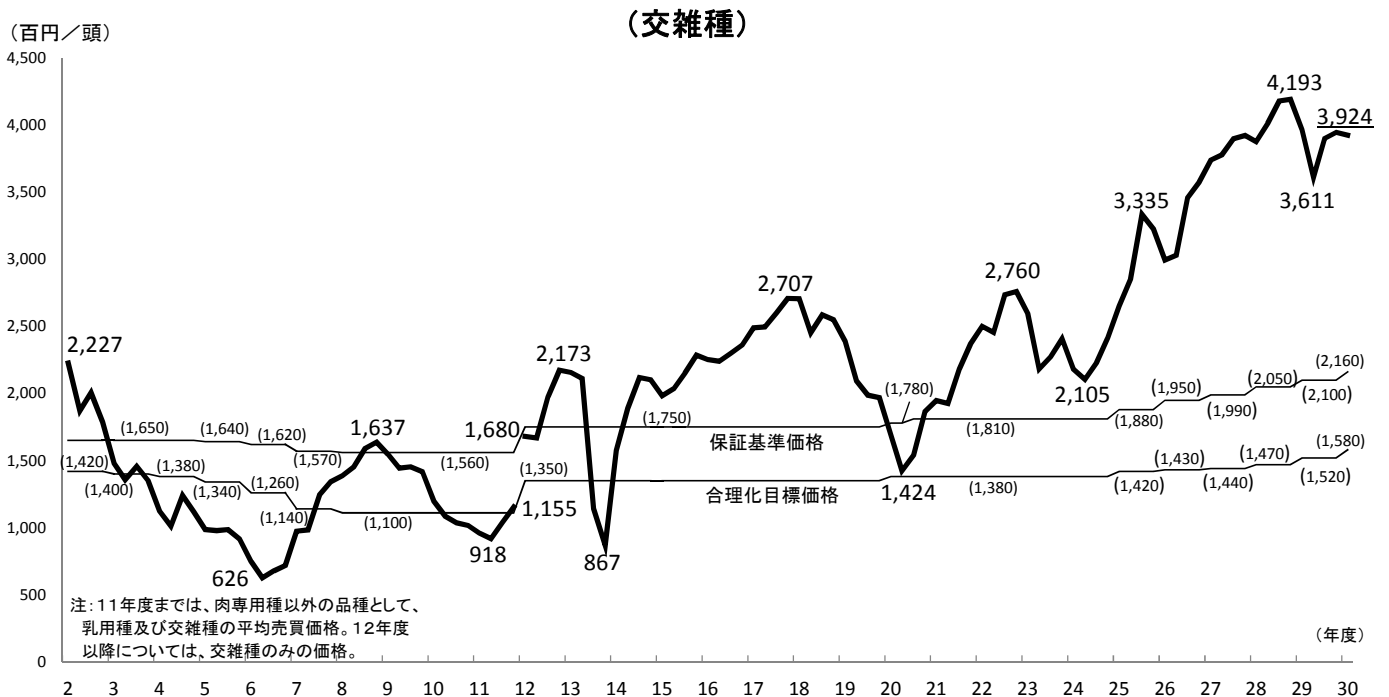
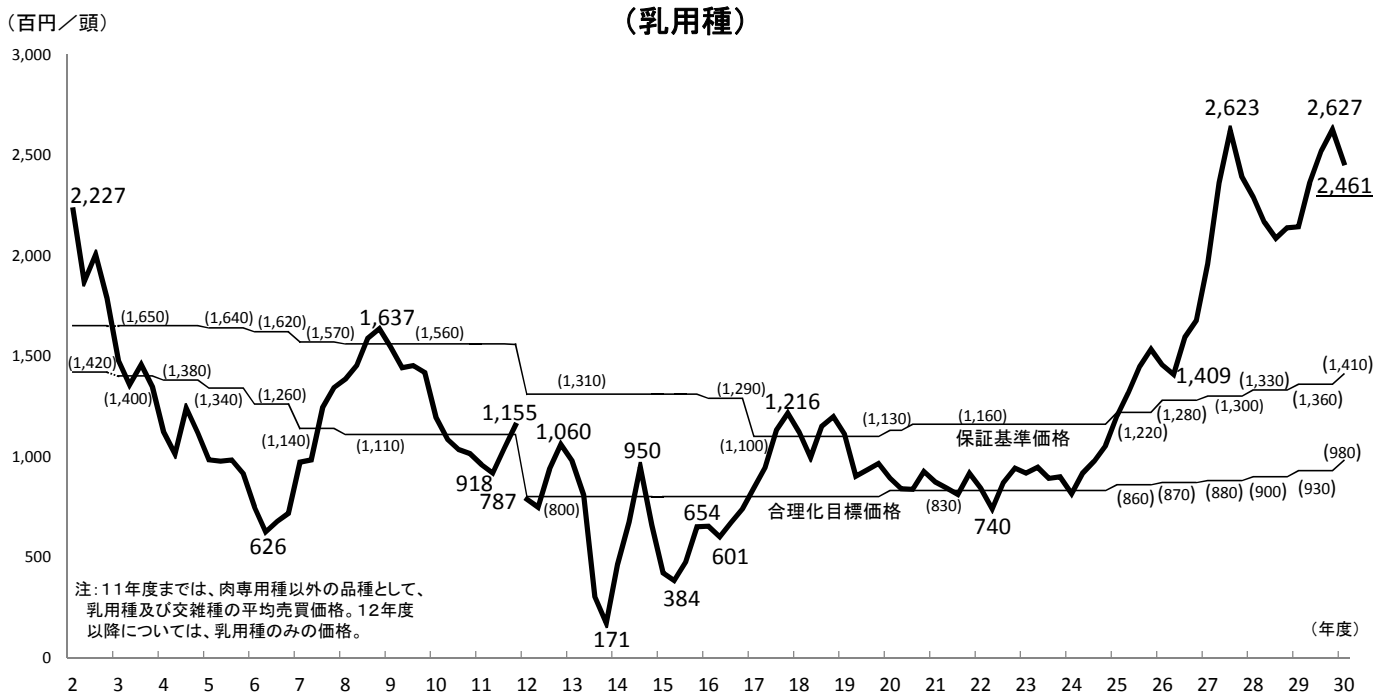
## 肉用子牛の平均売買価格の推移(1)



## 肉用子牛の平均売買価格の推移(2)



## 肉用子牛の平均売買価格の推移(3)



(参考)

平成26～29年度補填金単価(単位:円/頭)

品 種	区 分	26年度 第1四半期	26年度 第2四半期	26年度 第3-4 四半期	27年度 第1-4 四半期	28年度 第1-4 四半期	29年度 第1四半期	29年度 第2四半期	29年度 第3四半期	29年度 第4四半期
黒毛和種	補給金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支援交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
褐毛和種	補給金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支援交付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の 肉専用種	補給金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支援交付金	0	29,400	0	0	0	0	53,600	46,300	36,000
乳用種	補給金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
交雑種	補給金	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※「補給金」は肉用子牛生産者補給金単価、「支援交付金」は肉用牛繁殖経営支援事業の交付金単価